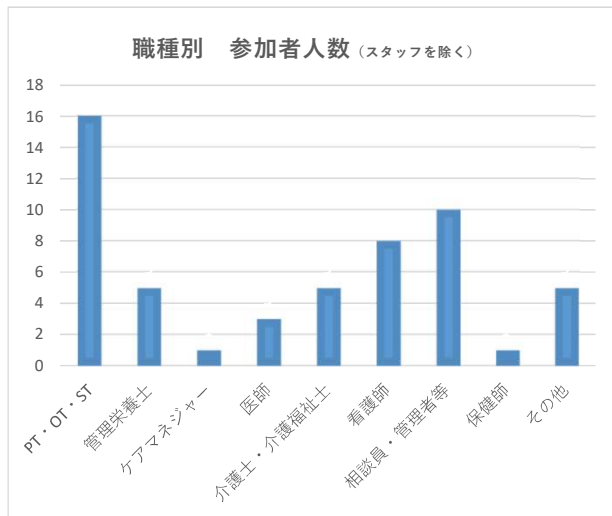
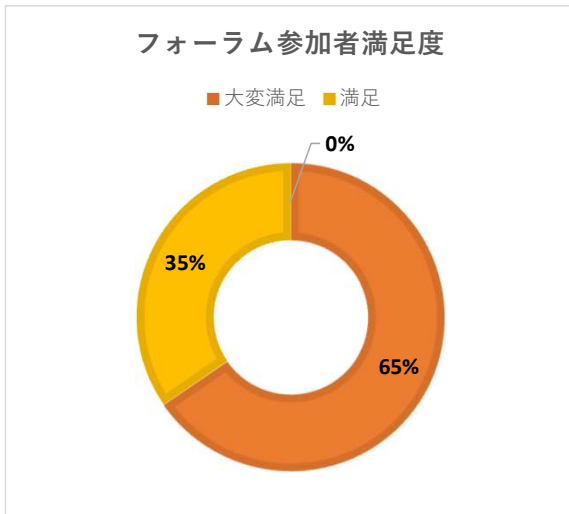


## 令和7年度 阪神南圏域多職種連携フォーラム アンケート結果

参加者総数54名（単純参加者数 38名）

アンケート回収率 68%



### 感想（自由記述）

とても勉強になりました。ありがとうございました。

また参加したいです。

言葉の引き出しが、大事ななと思いました。とても内容が良かったです。

講演を通して、能動的な行動を引き出すためには動機づけ面接の技法が有効であり、支援者が対象者のできる力を信じて関わる事が大切だということ学んだ。対象者は両価的な気持ちを持っているため、支援者が一方の考えに基づいて助言すると、反発してしまうことがある。そのため、対象者の発言に含まれている思いを汲み取り、望ましい行動を対象者自身が選択できるような声かけが大切だと感じた。

また、グループワークを通して、職種によって本人と関わる目的や役割が異なるため、関係機関が連携し、情報共有を行いながら支援を検討していくことが重要だと思った。

自分自身、患者様の対応方法について悩んでいたもので、とても良い学びを受けたと心の底から思っております。

またご縁や機会があれば是非参加させていただきたいです

自立を促す動機づけしっかりと学びなおして現場で使っていきたいです

本日は、ありがとうございます。

今までの支援の仕方が傾聴重視で、一人一人の共感が利用者との信頼関係に繋がるため大切な事だと、研修を通し多職種とのグループワークで学びました。

すぐに結果を求めるのではなく、本人のタイミングを逃さないように状態様子を観察する事が出来たらと思いました。

勝谷先生と島田先生のポジティブな話と、多職種での話はいつも有意義に過ごさせて頂けてます。

他職種の方と関わりを持って話す機会をいただけてよかったです。

多職種で話せて勉強になりました。

動機付け面接を初めて知った

日頃行っていることが傾聴で止まっていることに気づきました。

熱心に学ぶ姿勢が印象的です。

福祉職の関わりと共通点を感じました。一方で他職種には馴染みがないことも知りました。

多職種がそれぞれの役割を果たすことで支援の輪ができる事を改めて痛感しました。

勉強になりました。

利用者様との良い話し方を知りました。

事業所の紹介時間はあったのですが、名刺交換より深い交流に繋がることができたら嬉しいです。

話し合いの時間や多職種での交流の時間を増やしてほしい。